

60年の歴史に幕 北海道稚内商工高等学校 下

平成25年3月をもって閉校となる北海道稚内商工高等学校は、10月20日（土）、同校体育館にて、「創立60周年・閉校記念式典」が盛大に行われました。

在校生や教職員、学校関係者など約300人が参列し60年の節目を祝い、また、閉校という、思い出の学び舎との別れを惜しみました。

＊創立60周年・閉校記念式典



北海道稚内商工高等学校 創立60周年・閉校記念式典

記念式典では、黙とう、国歌斉唱のあと、岡本義則校長の式辞が行われ、「商工高校という学び舎の灯が消えても、本校の歴史・伝統・精神は絶えることなく、多くの同窓生の中で生き続け、統合先となる稚内高校に必ず引き継がれるものと信じています」と話しました。また、現在在学している最後の3年生78

人に対しては、「閉校が決定している中、自らの意思で商工高校の門を叩き、後輩もできない中、閉校というハンディキャップをものともせず、様々な行事を成功させてくれました。本校が60年の歴史を刻むことができたのは、本校ゆかりの人々との絆があったからこそです。この60年の絆に感謝し、長い人生において新たな絆を築き、卒業までの残された期間、知・徳・体に磨きをかけ、充実した高校生活を送って第60期卒業生として商工のフィナーレを飾ってほしい」と述べました。

高橋教一北海道教育長、藤田隆明協賛会長、来賓代表の工藤市長が挨拶し、この後、特別表彰として歴代校長らに感謝状の贈呈が行われました。

…創立60周年・閉校記念事業…

同校では今年、有終の美を飾るための様々な行事が行われています。



◀6月28日、記念講演会として、吉本興業所属のアーティスト「明和電機」さんをお招きし、物作りの楽しさを学びました。



7月14日、15日に行われた学校祭のテーマは「絆」。
14日の行灯（あんどん）行列では、3年生制作の2台に加え、同窓会から3台と昨年度の卒業生やPTAの2台も特別参加しました。

坂井亨伍生徒会長の感謝の言葉では、「行事などを通じて、閉校に向かっていくという寂しさを感じることはあります。しかし、その中で本校に携わってきた方々から、閉校記念事業へたくさんの支援をいただきました。」

ここで得たものは閉校の寂しさを補って余るものです。心から感謝するとともに、これからの残りの学校生活の思い出の一つ一つを濃いものにしていきたい」と感謝と決意を述べました。

最後に、出席した300人全員で校歌を合唱し、式典を締めくくりました。



同校20代校長の柳澤政利さんによる乾杯の音頭

＊感謝する会

同日、式典の終了後、稚内全日空ホテルにて「感謝する会」が開かれました。教職員、学校関係者約190人が出席し、和やかなムードの中、閉校する商工高校に感謝しました。

わがまちの地域包括支援センター

⑤ 「二次予防高齢者把握事業」

地域支援事業の一部として行われる介護予防事業では、要支援・要介護状態ではないが、そのおそれがあると考えられる65歳以上の高齢者を対象とした「二次予防事業」があります。

二次予防事業の対象者を把握するために、本市では、「二次予防高齢者把握事業」を行っており、対象者が要支援・要介護状態になることを予防することで、活動的で生き生きとした生活を送ることができるよう支援しています。

◆基本チェックリストとは

体力の衰えや生活の不活発さ等がないかどうか確認するため、日常生活や健康状態など、25項目の質問について「はい」「いいえ」で答える質問票です。

◆基本チェックリストを受けるには

基本チェックリストは、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方を対象に実施しています。実施方法は次のとおりです。

- ・稚内国民健康保険加入者の特定健康診査と同時に実施
- ・後期高齢者の健康診査と同時に実施
- ・地区ごとに70歳～84歳の方に郵送し、回答を返信してもらう

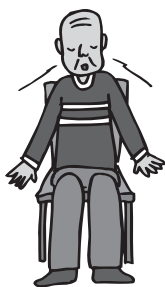
◆基本チェックリストを受けた結果

基本チェックリストの結果に基づき、二次予防事業の利用が望ましいと判定さ

れた方には、保健福祉センター（市健康推進課）で実施している、次の二次予防教室への参加を勧めるほか、保健師による訪問指導を行っています。

◆二次予防教室

●いきいき健康教室
転倒の予防、体の柔軟性や筋力の向上を図るための教室です。みんなで楽しく、体を動かします。無理な運動はしません。



●健口教室

口腔内の健康保持と「噛む、飲み込む」をよりスムーズにできるようにするための教室です。本人の状態に合わせて相談・口の体操をします。

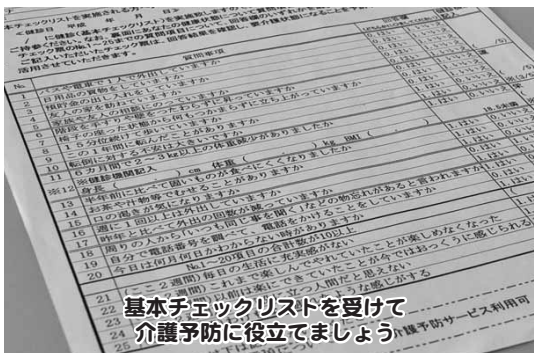
●栄養教室

低栄養状態や病気の予防を図るための教室です。食事量や食べ方の確認などをを行います。

問い合わせ／

市地域包括支援センター
包括支援グループ
23-8585

次回は、「成年後見制度事業」についてです。



基本チェックリストを受けて介護予防に役立てましょう